

能登半島地震や豊後水道を震源とする地震など規模の大きな地震が続けて発生し、また、全国各地で毎年のように豪雨災害が発生しているところ、大規模な自然災害に備えた対応力の強化が一層必要となっている。

こうした状況を踏まえ、地域の自治体や通信事業者、関係機関等の対応力・連携体制を強化することを目的に、「能登半島地震における通信確保の対応から考える災害時の連携」をテーマに「防災情報通信セミナー」を開催。地方公共団体、防災関係機関等から213名（会場・オンライン合計）の参加があった。

日時：令和6年7月18日（木） 場所：広島市（TKPガーデンシティ広島駅前大橋）（ハイブリッド）  
主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会、中国地方非常通信協議会 協賛：情報通信月間推進協議会

## [講演1]

「能登半島地震～総務省北陸総合通信局の震災対応と復旧復興支援」

講師：北陸総合通信局 防災対策推進室長 川合 徹 氏



## [講演2]

「令和6年能登半島地震における通信エリア復旧対応について」

講師：ソフトバンク株式会社  
テクノロジーユニット統括 エリア建設本部  
中国ネットワーク技術部 部長 三木 久隆 氏